

質疑・回答書

告示番号	豊中市上下水道局告示第63号	件 名	平成28年度下水道築造工事(原田中央幹線・その3)
No	質疑事項		回 答
1	特記仕様書P4(6) 高圧電力設備は、関西電力ではなく、発電機でもよろしいでしょうか。ご教示願います。		問題ありません。
2	現場説明書[I]シールド工[3]一次覆工(3)発生土処理には、改良配合量は30kg/m3と記載されていますが、設計書21号代価表には、15kg/m3と記載されています。どちらが正でしょうか。ご教示願います。		15kg/m3にて積算しています。
3	現場説明書[I]シールド工[3]一次覆工(3)発生処理 運搬はダンプトラックとなっていますが、施工承諾で掘削土を改良せずにベッセルダンプで運搬してもよろしいでしょうか。ご教示願います。		協議により、関連法令等に満足していれば運搬可能です。
4	現場説明書[I]シールド工[5]急曲線補助工法 第2号明細書のうち、急曲線補助工法(材工費)一式とありますが、代価表がありません。数量をご明示願います。		クレーショック:26.8m3 ミニパッカー:1,000本 上記にて積算しています。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

質疑・回答書

告示番号		豊中市上下水道局告示第63号	件 名	平成28年度下水道築造工事(原田中央幹線・その3)
No	質疑事項			回 答
5	現場説明書[VI]防音工 天井クレーン用のレール・受桁は全損に含まれますか。また、ブラケットは全損に含まれていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。			含まれます。
6	現場説明書[VI]防音工 防音パネルは自由処分でしょうか。ご教示願います			質問のとおりです。
7	現場説明書[IX]支障物件[3]No.1～既設No.8 発進到達立坑付近 マンホールポンプ用ケーブル移設が必要です。とありますが、設計書87号明細には撤去しかありません。移設内容がわかる資料をご明示願います。			設計書に移設費は計上しておりません。 現況に合わせて、協議にて対応します。 ただし、移設範囲は到達立坑施工時の影響範囲とします。
8	現場説明書[XI]交通整理及び列車見張員 数量精算と考えてよろしいでしょうか。			協議によります。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

質疑・回答書

告示番号		豊中市上下水道局告示第63号	件 名	平成28年度下水道築造工事(原田中央幹線・その3)
No	質疑事項			回 答
9	現場説明書[XII]その他[1]付近の状況(2)立坑到達付近 設計書第64号明細書の仮囲いL=80mは借地約290m2の周囲でしょうか。ご教示願います。			質問のとおりです。
10	現場説明書[XII]その他[1]付近の状況(2)立坑到達付近 設計書では、市道を通行止めして昼間に施工するようになっています。現場条件等が変われば設計変更の対象でしょうか。ご教示願います。			協議のうえ、対応とします。
11	現場説明書[XII]その他[1]付近の状況(2)立坑到達付近 設計書第62号明細書では、覆工板の設置・撤去が1回計上されていますが、市道を通行止めするなら、覆工板は不要ではないでしょうか。ご教示願います。			立坑施工後、シールド到達までの間、 一時的に市道の開放が必要であると考えています。
12	現場説明書[XII]その他[2]家屋調査 設計書第2号内訳書では、家屋事前調査のみ計上されています。事後は設計変更の対象でしょうか。ご教示願います。			必要であれば、協議のうえ、対応とします。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

質疑・回答書

告示番号		豊中市上下水道局告示第63号	件 名	平成28年度下水道築造工事(原田中央幹線・その3)
No	質疑事項			回 答
13	設計書第77号明細書 支保工等撤去45.232tとありますが、全損で計上されていますか。また、スクラップ計上がありません。ご教示願います。			スクラップは計上しておりません。、 協議のうえ、対応願います。
14	設計書第1号内訳書 【土砂ピット】48.140tとありますが、設計図P48から算定すると43.008tとなります。現状の土砂ピット計上をご明示願います。			土留め材 : 44.820t 支保材等 : 3.320t 合計48.140tにて積算しています。
15	設計書第1号内訳書 【No.4立坑】片道86.709tとは何でしょうか。ご教示願います。 設計書第77号明細書 支保工撤去45.232t(スクラップ計上なし) 設計書第78号明細書 覆工板+受桁27.064(スクラップ計上あり) 設計書第95号明細書 防音ハウス鉄骨88.0t(スクラップ計上あり) 設計書第95号明細書 防音パネル1,765m2(処分費計上なし)			支保撤去のうち、副部材Bを除いた分 覆工板(スクラップ計上なし)+受桁分(スクラップ計上あり) 以上の合計86.709tにて積算しています。
16	設計書第27号明細書 【No.4立坑】仮囲い80.4mの平面配置図をご明示願います。			現在、施工中の原田中央幹線その2 の発進立坑部(萩の寺公園内)仮囲い延長を計上しています。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

質疑・回答書

告示番号		豊中市上下水道局告示第63号	件 名	平成28年度下水道築造工事(原田中央幹線・その3)
No	質疑事項			回 答
17	設計図書第74号明細書 【No.2立坑】 仮囲い66.6mの平面配置図をご明示願います。			大門公園内、府道(歩道部) の占用面積で考えています。 現在協議中のため、図面は作成中です。 協議により、対応します。
18	No.2立坑の占用 泥濃式推進施工場所である大門公園付近の占用をどうお考え でしょうか。圧入掘削 昼間施工 機械退避・再設置工11回(設 計書第68号明細書) 円形覆工板設置撤去11回(設計書第7 3号明細書)と記載されており(掘削が完了後は設置撤去が計 上されていない)、掘削完了後は、円形覆工板は不要という設 計書になっております。そうであれば、掘削時も不要であり、機 械退避も不要ではないでしょうか。ご教示願います。			道路管理者及び公園管理者との協議によりますが、 掘削時は、作業時間外は解放の必要があると考えています。 また、掘削完了後は、 施工ヤードにプラント等の常設が必要となるため、 作業時間外に開放することが好ましくないと考えています。 そのため、このような積算としています。